

# 令和7年度（2025年度）

兵庫県立大学大学院環境人間学研究科

## 博士前期課程学生募集要項

### 特別選抜（推薦）

#### 【連絡先】

〒670-0092

姫路市新在家本町1-1-12

兵庫県立大学姫路環境人間キャンパス学務課

電話 (079) 292-1513

FAX (079) 292-1530

問い合わせ受付時間 平日9:00～17:00

# 教育ポリシー（大学院環境人間学研究科博士前期課程） 抜粋

## 1. 育成する人材像

環境人間学研究科では、次のような人材を育成することを目指す。

- ① 環境と人間に関する学際的、融合的なアプローチを通じて、新たな環境創造を担う  
高度な識見と、環境に関する諸問題を体系的・総合的に分析・解明できる研究力を有する人材
- ② 人間学の基本に立ちながら、21世紀の自然環境、科学技術、地域社会、人間、あるいはその関係性はどうかという視点で考究し、社会のニーズに応える高度な専門知識と問題発見能力を備えた人材

## 2. アドミッション・ポリシー

- ①入学前に必要な能力や適性など  
(博士前期課程)

<求める学生像>

- 1) 環境に関する諸問題に関心を持ち、専門職業人としての基礎的な学問を学び、研究を行う意欲がある人
- 2) 環境に関する諸問題に対して、より広い視野、高度な知識、鋭い先見性をもって、体系的な問題発見・分析能力、および技術を身に着けることを目指している人
- 3) 環境に関する諸問題に対応する方策を具体的に考察し、知的好奇心を持って積極的・活動的に取り組む行動力がある人
- 4) 環境と人間との相互作用として、人間の健康や文化の多様性を探求し、環境共生社会の実現に向けた具体的な方策を考えようとしている人

<アドミッション・ポリシー>

- 1) 知識・技能

出身学部、職場などで学んできた、社会のニーズに応える高度な専門的知識と問題発見能力を駆使して、現代社会が抱える様々な課題を、解決する体系的・総合的に分析・解明できる能力を有する人

- 2) 思考力・判断力・表現力

出身学部で深めた学識や社会人としての経験や仕事を通して、環境人間学の大切さを認識し、その実践力を向上させていくための思考力、判断力、表現力を身に付けることができる人

### 3) 主体性・多様性・協働性

人間社会のニーズに応える諸課題の解決に対して、環境人間学を積極的に応用し、環境と人間に関する学際的、融合的なアプローチを通じてその方策を見出すために、主体性、多様性、協働性を身に付けることができる人

#### ②入学後に求めること・持つべき目的、意欲など

(博士前期課程)

<求める学生像>

これらの分野で、次代を担う環境人間学に関する知識・技能の両者を複眼的に兼ね備え、環境共生社会の実現に質する学際的な研究や技術開発に主体的に貢献できる技術者、高度専門職業人及び研究者となるための勉学、研究意欲にあふれた人

#### ③入学前に学習しておくことが期待される内容

(博士前期課程)

環境人間学研究科博士前期課程で学ぶために必要な学士課程卒業相当の基礎学力と、幅広い教養及び一定程度の専門性

#### ④入学選抜における評価方法、その比重等

(博士前期課程)

本研究科では、国内外の大学で、理系学部のみでなく、文系学部で学士を取得した人、高等専門学校専攻科を修了した人、社会人として本研究科の研究課題と関係のある業務に携わってきた人など、広い分野からの学生を求めている。

本研究科では、入学者選抜の基本方針として、受験機会の複数化を保証し、本研究科の教育理念・目標に合致した学生の選抜を行っている。博士前期課程では、特別選抜（推薦）、一般選抜、特別選抜（社会人、外国人）などの選抜を実施している。入学者の選抜は、外国語運用能力、学力試験及び口述試験、面接、研究計画書など出願書類により、志願者の能力や資質に関する総合的な評価に基づき、熱意と可能性を有する多彩な人材の選抜を実施している。

# 令和7年度兵庫県立大学大学院環境人間学研究科 博士前期課程募集要項 特別選抜（推薦）

## 1 募集人員

- ・ 本学部からの推薦 10名程度
- ・ 他大学、他学部、高等専門学校専攻科からの推薦 若干名

## 2 出願資格

- ・ 本学部からの推薦  
本学環境人間学部を令和7年3月31日までに卒業見込みの者で、学業成績が当研究科の定める基準を満たす者であり、かつ、環境人間学部長が責任をもって推薦できる者
- ・ 他大学、他学部、高等専門学校専攻科からの推薦  
学業及び人物ともに優れ、在籍大学等の学長若しくは学部長又は高等専門学校専攻科長若しくはそれに準ずる者が責任をもって推薦でき、かつ、合格した場合には入学が確約できる者で、次の各号に該当する者
  - (1) 大学を令和7年3月31日までに卒業見込みの者
  - (2) 高等専門学校専攻科を令和7年3月31日までに修了見込みの者で、学校教育法第104条第7項の規定により令和7年3月31日までに学士の学位を授与される見込みの者

## 3 願書受付期間

令和6年6月26日（水）から7月5日（金）まで（必着）  
学務課で、平日の午前9時30分から午後4時まで受け付けます。  
土曜・日曜・祝日は受け付けません。

## 4 出願手続

- (1) 入学願書（本学所定の様式1。提出前3か月以内に撮影した写真を2枚貼付）
- (2) 入学料30,000円（ゆうちょ銀行又は郵便局が令和6年6月1日以降に振出した「普通為替証書」によること。ただし、証書には何も記入しないこと。）
- (3) 入学誓約書（本学所定の様式2）
- (4) 承諾書（本学所定の様式3）
- (5) 研究計画書（本学所定の様式4）
- (6) 推薦書（本学所定の様式5）
- (7) 成績証明書（他大学、他学部、高等専門学校専攻科からの推薦の者のみ）
- (8) 受験票返送用封筒（長形3号封筒に切手344円を貼付。ただし、願書提出期限の翌日以降に受験票を取りに来る者は不要。封筒には住所、氏名を記載し、「速達」と朱書きすること。）

## 5 入学考査の日時・場所・選考方法

令和6年8月22日（木） 口述試験 10:00～  
口述試験は博士前期課程の研究に関する5分程度のプレゼンテーションを含む。  
兵庫県立大学姫路環境人間キャンパス（詳細は当日、F棟前の掲示板でお知らせします）

## 6 合格発表

令和6年8月29日（木） 午後2時  
兵庫県立大学環境人間学部・研究科のホームページに掲載するとともに、合格者には郵便により通知します。  
可否結果の問い合わせには応じません。

## 7 入学料及び授業料

(令和6年4月1日現在)

区分		入学手続時 (令和7年3月)	令和7年5月	令和7年10月	計
入学料	甲(県内)	282,000円	—	—	282,000円
	乙(県外)	423,000円	—	—	423,000円
授業料	博士前期課程	—	267,900円	267,900円	535,800円
諸経費	本大学卒業生	24,000円	—	—	24,000円
	他大学卒業生	66,000円	—	—	66,000円

- (1) 兵庫県公立大学法人授業料等に関する規程が改正された場合はその金額による。
- (2) 上記のうち、県内はア～エのいずれかに該当する者で、県外はそれ以外の者
  - ア. 入学の日(令和7年4月1日)の1年前から引き続き兵庫県内に住所を有する者
  - イ. 配偶者又は1親等の親族が、入学の日の1年前から引き続き兵庫県内に住所を有する者
  - ウ. 入学する者が、本学学部から引き続き大学院に入学する場合
  - エ. 特別選抜(外国人)入試により入学する場合

## 8 入学手続

手続期間 令和7年3月上旬(3月に郵送にて通知します)

## 9 注意事項

- (1) 口述試験に含まれる「プレゼンテーション」について  
プレゼンテーションの内容は、博士前期課程の研究に関するもので、時間は5分程度とし、原則としてパソコン(以下、PC)を使用して実施してください。  
試験当日に発表用のデータが入ったUSBメモリを持参し、そのデータを用いてプレゼンテーションを行ってください。試験開始前に、作動確認を行います。  
データはオフラインで発表できる内容で作成してください。トラブルが起きた場合を想定し、プレゼン資料を紙に印刷して持参したり、自分のPCを持参したりして、各自で対策をとるようにしてください。  
PCは原則大学が用意したPC(Windows11, PowerPoint2016)を使用していただきますが、トラブルが発生した場合は持参したPCの使用を認めます。
- (2) 出願者は、希望する研究指導教員とあらかじめ協議の上、出願してください。
- (3) 出願書類等を郵送する場合は、簡易書留で郵便局の窓口から発送してください。(締切当日必着)  
送付先：〒670-0092 姫路市新在家本町1丁目1-12 兵庫県立大学姫路環境人間キャンパス学務課
- (4) 納付された入学考査料は、返還しません。
- (5) 授業はすべて日本語で行われるので、外国人学生で日本語の能力が十分でない者は、日本語の予備教育を受けておくことが望ましい。外国人学生は、在学中の学費・生活費等について、自ら責任を持って準備してください。
- (6) 身体に障がいがある者との事前協議  
身体に障がいがある者は、受験及び修学上特別な配慮を必要とすることがあるので、願書受付期間前の令和6年6月28日(金)午後4時までに申し出てください。協議申請書(健康診断書等必要書類添付)を提出し、必要な場合、本学において志願者又はその立場を代弁しうる関係者等との面談を行います。

## 10 不測の事態(交通機関の乱れ、災害発生等)について

- (1) 試験当日、台風や地震等不測の事態により交通機関が途絶したり遅延した場合、状況によっては試験時間を繰り下げたり、試験日を変更するなどの措置をとることがあります。
- (2) そのような事態が発生したときは、午前8時以降環境人間学部のホームページ上に掲載します。  
(<http://www.u-hyogo.ac.jp/shse/koho/index.html>)
- (3) 問い合わせは姫路環境人間キャンパス学務課(TEL 079-292-1513)までお願いします。

## 長期履修制度について

### (1) 趣 旨

この制度は、職業を有している等の事情により、標準修業年限（博士前期課程2年、博士後期課程3年）では大学院の教育課程の履修が困難な学生を対象とし、事情に応じて標準修業年限を超えて計画的に教育課程を履修し修了することにより学位を取得することができる。

### (2) 対象となる学生

長期履修を申請することができる学生は、本学に在学する者及び入学する予定の者のうち、次のいずれかに該当する者である。

ア 定まった職業を有する者（自営業及びフルタイムの有職者と同等の勤務状況にあると認められる臨時雇用を含む）

イ 家事、育児、介護等を行う必要のある者

ウ 障がいのある者

エ その他長期履修が必要となる特別な理由があると認められる者

### (3) 申請手続

長期履修を希望する学生は、入学手続後、指導教員に相談の上、次のア、イ、ウの書類を、姫路環境人間キャンパス学務課へ提出すること。

ア 長期履修許可願（様式第1号）（添付省略）

イ 長期履修計画書（様式第2号）（添付省略）

ウ 証明書類

① 会社等に勤務する者は、所属長の在職証明書

② 家事、育児、介護等に従事している者は、家事、育児、介護等に従事していることの証明書又は申立書

③ 障がいがあることを証明するもの

④ 本人の健康状態を理由として申請する者は、医師の診断書

⑤ その他研究科長が提出を求める書類

### (4) 長期履修を認める期間

長期履修を認める期間（以下「長期履修期間」という）は、博士前期課程にあつては3年以上4年まで、博士後期課程にあつては4年以上6年までであつて、その期間は1年単位である。

### (5) 長期履修期間の変更

長期履修を許可された者（以下「長期履修者」という）が対象に該当しなくなった場合は、次年度から履修期間を当該課程の修業年限等に変更することを申し出ること。

長期履修期間の短縮は、3月修了予定者については、短縮により修了することとなる年度の11月1日から11月末日まで、また、9月修了予定者については、短縮により修了することとなる年度の5月1日から5月末日までに、長期履修期間の延長は、4月入学者については、延長により修了することとなる年度の11月1日から11月末日まで、10月入学者については、延長により修了することとなる年度の5月1日から5月末日まで（いずれも、最終日が休日の場合、その翌日）に長期履修期間変更申請書（様式第3号）を学務課に提出すること。長期履修期間の変更は、当該課程において、1回限りである。

なお、長期履修期間を短縮する場合は、短縮が認められるときに短縮に係る授業料の差額が必要となる。

### (6) 長期履修制度に係る授業料

兵庫県立大学授業料等に関する規程で定められた大学の授業料の年額に標準修業年限に相当する年数を乗じて得た額を長期履修期間の年数で除した額とする。

なお、在学中に授業料の改定が行われた場合は再計算される。

$$\text{長期履修者の年間の授業料} = \frac{\text{通常の授業料} \times \text{標準修業年限}}{\text{長期履修期間の年数}}$$

(様式1-推薦)

令和7年度兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士前期課程特別選抜(推薦)入学願書

環境人間学専攻		受験番号		※			
フリガナ				性別	1. 男 2. 女	生年月日	S 年 月 日 H
氏名							
出願資格	出身学校	大学 学部 学科 高等専門学校専攻科 令和7年 3月 卒業見込み					
現住所		〒 -		TEL ( ) -			
緊急連絡先	住所	〒 -		TEL ( ) -		※	
	氏名			続柄		入学審査料 領収印	

※欄は、記入不要 裏面も記入のこと

令和7年度兵庫県立大学大学院環境人間学研究科  
博士前期課程特別選抜(推薦)写真票

受験番号	
※	
フリガナ	
氏名	
生年月日	年 月 日生
出身学校	

写真貼付欄
受験票と同じ 写真を貼る 4cm×3cm

入学審査料  
領収印

兵庫県立大学大学院 環境人間学研究科

令和7年度兵庫県立大学大学院環境人間学研究科  
博士前期課程特別選抜(推薦)受験票

受験番号	
※	
フリガナ	
氏名	
生年月日	年 月 日生
出身学校	

◇試験日  
令和6年8月22日(木)  
10:00~

◇試験場所  
兵庫県立大学  
姫路環境人間キャンパス

写真貼付欄
提出前3か月以内 に撮影した写真 (無帽・上半身 正面) 4cm×3cm

入学審査料  
領収印

兵庫県立大学大学院 環境人間学研究科

(裏面)

学歴	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
職歴	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月

- 注意
- 1 緊急連絡先の欄は、本人に必ず連絡できるものを記入すること
  - 2 ※印のところは記入しないこと
  - 3 黒のボールペンで丁寧に記入すること
  - 4 学歴は高等学校入学時から記入すること
  - 5 この用紙は切り離さないこと



# 入 学 誓 約 書

兵庫県立大学大学院環境人間学研究科長 様

私は貴大学大学院環境人間学研究科に合格したときは、  
必ず入学することを誓います。

令和 年 月 日

氏名

印

※ 受験番号（事務局で記入します）

# 承 諾 書

在籍大学・学部名又は  
高等専門学校専攻科名

---

氏 名

---

上記の者が兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士前期課程特別選抜（推薦）を受験すること及び入学後研究指導を行うことを承諾します。

令和 年 月 日

兵庫県立大学大学院

環境人間学研究科研究指導教員

印

# 研究計画書

(様式4)

受験番号	(フリガナ) 氏名
※	
<p>〈卒業研究題目〉</p> <p>〈卒業研究概要〉 (400字程度)</p> <p>〈大学院での研究計画〉 (大学院で研究したいことを400字程度にまとめて下さい)</p>	

※欄は記入不要

(様式5-本学部)

令和 年 月 日

大学院環境人間学研究科長

吉村 美紀 様

環境人間学部長 吉村 美紀

令和7年度兵庫県立大学大学院環境人間学研究科  
博士前期課程特別選抜（推薦）について

このことについて、令和7年度兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士前期課程特別選抜（推薦）募集要項2出願資格の規定により、下記の学生を責任をもって推薦いたします。

記

学籍番号

氏 名

(様式5－本学部以外)

令和 年 月 日

兵庫県立大学大学院環境人間学研究科長

吉村 美紀 様

(在籍大学長・学部長又は高等専門学校専攻科長等)

印

令和7年度兵庫県立大学大学院環境人間学研究科  
博士前期課程特別選抜（推薦）について

このことについて、令和7年度兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士前期課程特別選抜（推薦）募集要項2出願資格の規定により、下記の学生を責任もって推薦いたします。

記

学籍番号

氏 名

学年での成績順位（ 人中 位）

GPA評価平均点 点

# 試験会場案内図

兵庫県立大学 姫路環境人間キャンパス

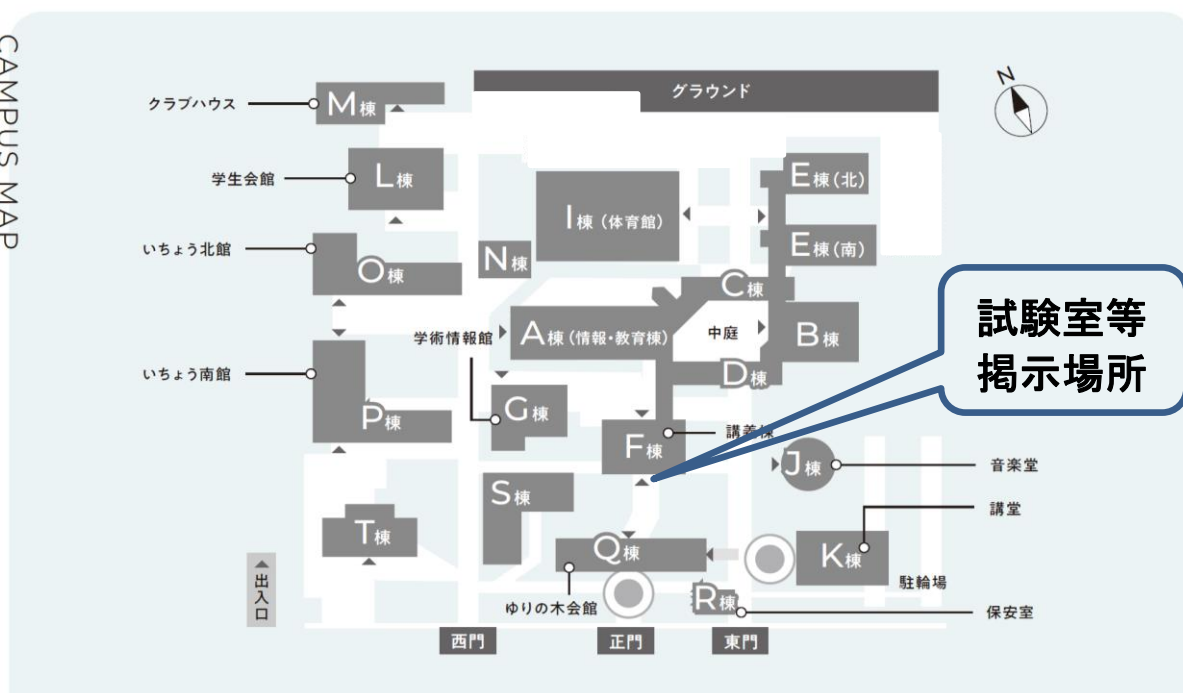


【交通】 姫路駅（JR・山陽電車）前の神姫バス9番・10番乗り場から出発するバスは全て「県立大環境人間学部」を経由します。

※バスを利用する方は、姫路工学キャンパス行きのバスに乗らないように注意してください。

※タクシーを利用する方は、「新在家の環境人間学部」と告げて、姫路工学キャンパスでないことを明確に伝えてください。

## キャンパス内建物配置図



## 兵庫県立大学大学院環境人間学研究科

ホームページ <http://www.u-hyogo.ac.jp/shse/koho/index.html>

〒670-0092 兵庫県姫路市新在家本町1丁目1番12号

TEL (079) 292-1513 (学務課直通)

FAX (079) 292-1530